

学校教育目標

- 基礎・基本を大切に、ねばり強く学び続ける態度を育てます。 【知】
- 社会の基本的なルールやマナーを身につけ、自立する力を育てます。 【徳】
- 心と体を健やかに、はぐくみます。 【体】
- 互いのよさを認め合い、共に生きていこうとする態度や力を育てます。 【公】
- 人とのかかわりを豊かにし、社会への視野を広げる態度を育てます。 【開】



〈ホームページアドレス〉 <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/kamishirane/>



上白根中 HP

「主体的に学習に取り組む」を支えるには

副校長 安富 直樹

コロナ禍では、電車の中で話をする人は少なく、多くの人がスマートフォンなど画面を見ながら過ごしています。車内は大勢の人が乗車していても、とても静かです。昨年からの光景に慣れてしまっていました。先日、こんなことがありました。外の景色を見ていた小学校低学年ぐらいの男の子の声が車内に響きました。「ねえ、ママ、あのね、なんで・・・」と続きを言おうとした瞬間、その子は話すことをやめてしまいました。母親が口に人差し指を立て、「し、ず、か、に」ということを伝えていました。車窓から見たものに、何か「分からない」ことがあり、「分かりたい」という思いから発せられた言葉のように思われました。その子は無理に話し続けるのではなく、またにこにこしながら外を見ていました。「ねえねえ、あれ見てみて・・・、そうだ、しいだった」と、今度は先ほどとは違い、何か発見したことを伝えようとしたように見えました。きっとその母親は、子どもが発する言葉に「どうしてだろうね。すごいねえ。そんなことに気付いたの・・・」などといつも応えている姿がその短いやりとりの中から伝わってきました。そんな姿は、上白根中生の、4月の何とも微笑ましい姿と重なりました。

GIGA 開きの様子 (HPへ)

GIGA スクール構想により、一人1台のコンピュータが準備されました。本校は、4月20日、箱から開けるところから生徒と一緒に行いました。多くの生徒が、コンピュータの箱を開けるのは初めてです。傷がつかないように、薄い不織布に守られた指紋一つない画面に、「ねえねえ、このコンピュータ画面さあ、きれい過ぎじゃない。あっ。」「バーコード付きのシール、完璧に貼れた。これこれ見てみて。あっ。」とついつい発してしまうそれぞれが感じた言葉が、「話していいんだっけ」と一瞬止まり、担任と目を合わせ、「だ、い、じょ、う、ふ、だよ」のうなずきに、安堵の表情を浮かべ、「もうログインするところまでいきます。」「画面がくるっとなるので、タブレットみたいに使える。」とうれしそうな顔、顔、顔。黒板に示された課題を、一人ひとりが自分の力で解決していきます。解決ができないときは、素直に「教えて」と友達に助けを求めます。主体的に取り組む姿を後押しするような雰囲気、教室が包まれています。すると、箱を広げて回収する生徒やシールをはがした紙を集める生徒など、自分ができる役割を見つけ出し、よい姿が見られました。子どもたちと自分のコンピュータとの出会いは笑顔でいっぱいでした。それからというもの、新しい教科書に記載されているバーコードを読み取り、教材ビデオを観たり、英語の発音練習をしたりと、学びを広げる道具として、コンピュータを積極的に活用しています。



4月より新学習指導要領が施行され、教科書も変わり、評価も4観点から3観点になりました。6月23日に定期テスト1を終え、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」が今の自分にどれだけ身に付いているのかを確認しました。テスト後は、改めて自分自身の成長を考えるよい機会となるよう最初の授業で返却された答案を振り返りました。子どもたちが「主体的に学習に取り組む」ためには、温かく見守る大人の存在が欠かせません。紙とデジタルとのバランスを考え、少人数のよさを生かし、子どもたちが笑顔で活躍できる学習環境の構築を今後も目指していきます。

第50回 体育祭実施

本年度の体育祭は5月28日（金）に午前バージョンで実施されました。競技前後の手指消毒や応援席でのマスクの着用など感染症対策をしっかりとった上での実施となりました。

クラス対抗リレーや台風の目、ラジオ体操などの団体種目では、練習を通してクラスの絆を深めながら取り組むことができました。特に今年は昼休みにクラス対抗リレーのバトン練習を多くのクラスが実施していました。その成果は本番で見事に発揮され、各クラス素晴らしいバトンパスをすることができました。

また、個人種目80m走やアスレチックレースの本番では、クラスの仲間に大きな声援を送ることができました。特に自分のクラス以外に対しても声援している姿が多くあり、中学生として素晴らしい姿を見せてくれました。

今年の体育祭目標は「**底力 ～君の力で勝利へ導け～**」でした。各クラスの底力が発揮されたのは閉祭式の時でした。競技を終え、疲れた後でもしっかりと行進する姿は堂々としており、大変立派でした。一人ひとりが全力で挑んだ体育祭。クラスで深めた絆をこれからの学校生活や行事に生かして欲しいと思います。



令和3年度 第1回小中合同授業研究会

横浜市では、小中一貫推進ブロックを設け、義務教育9年間の連続性のある教育を推進することによって、児童生徒の学力向上と児童生徒指導の充実を図っています。上白根中と四季の森小学校でも、さまざまな活動を行っています。

6月8日（火）の6校時に、四季の森小学校の先生に中学校の授業を参観していただきました。放課後は、5つのグループに分かれて、テーマ「自分の思いや考えを表現する」を視点に授業の内容や生徒の様子を話し合いました。クロームブックやデジタル教材を活用したり、グループ学習で教え合いや視覚的に身近なものを活用したりと生徒が興味をもてる授業展開を行いました。生徒が表現したい内容を、書いてまとめ、積極的に言葉に出して表現している場面も多く見られました。小学校で行っている活動が、中学校で生かされている面も多く見られ、小中のつながりが大切であることを再認識しました。また、小学校で身につけておきたい内容なども意見交換ができました。

今後も小中で情報共有を行い、子どもたちの資質・能力の育成を目指していきたいと思えます。

感染症対策

日頃より、感染症対策にご協力いただいている保護者のみなさま、地域のみなさまに心より感謝申し上げます。上白根中学校でも、昨年度から「新しい学校生活様式」を検討してきました。試行錯誤の連続だった昨年度に比べると、みなさんのご理解、ご協力のもと、少しずつ学校における日々の感染症対策は定着してきているように思います。しかし、まだまだ感染症の拡大が心配される状況は続いており、学校生活においてもさまざまな面で検討が必要なことには変わりはありません。大人も子どもも関係なく、どうしても「できない」ことに意識が向いてしまいがちな状況ですが、子どもたちには、どんな困難な状況も前向きに気持ちを切り替えて、自分のできることを精一杯やるという強さを身に付けていく機会だととらえて、指導を続けていきます。これからもご理解ご協力のほど、どうぞよろしくお願い致します。



肘で操作できる蛇口



手をかざすと

自動で出る泡石けん

登校したら、まず手洗い。有志が「手洗い」をうながす呼びかけを行っています。



並ぶ時は、距離をとります。



◇校舎1F



職員玄関・昇降口・保健室前にある消毒液の設置台は、技術員さんの手作りです。美術部や保健委員が、ユーモアあふれるデザインに仕上げました。

3年昇降口	職員室・職員玄関	保健室	1・2年昇降口
-------	----------	-----	---------

◇教室では…



入口に自動の消毒液を設置



CO2濃度測定器で換気状態を確認



小型扇風機で空気を循環

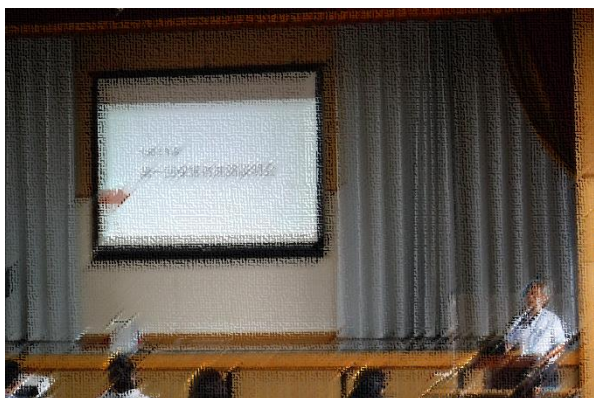
保護者進路説明会

6月25日（金）に、本校体育館にて本年度の第1回進路説明会を開催しました。ご多用中にもかかわらず、1，2年生も含めて約70名の保護者の皆様にご参加をいただき、ありがとうございました。

現在の3年生が2年生だった3月にも説明会を行い、その時は進路に対する心構えや1年間を通しての進路に関する流れ等、進路の概略を説明させていただきました。

今回の説明会では、より具体的な内容として、公立高校の入学者選抜制度について説明いたしました。神奈川県公立高校の入学者選抜制度の特徴として、全日制の選抜の機会は1回のみということや、全員が学力検査と面接を受検するということがあげられます。

今年の3年生は、現時点ではほとんどの生徒が公立高校への進学を希望しています。選抜制度をよく理解したうえで、しっかり準備をして受験にのぞみ、全員が希望する高校に進学できることを願っています。



令和3年度学校予算、令和2年度決算につきましては、本校ホームページにて公開しておりますので、ご覧ください。

7月の予定

2日（金） 旭区国際スピーチコンテスト

6日（火） 水着販売、副教材費集金

13日（火）～16日（金） 個人面談

20日（火） 講演会（非行防止教室）

21日（水）～8月26日（木） 夏季休業